

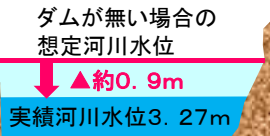
H30.9月 台風24号 荒川水系荒川(埼玉県)における二瀬ダムの洪水調節効果

- 台風24号の影響により二瀬ダム上流域で最大時間雨量35.8mm、累加雨量154.9mmの降雨があり、二瀬ダムへの最大流入量は422m³/sに達し、ダムに173m³/sをカットすることにより放流量を249m³/sに抑えました。
- 今回の降雨による出水において約350万m³の水を貯留しました。
- ダム直下流の落合地点(秩父市大滝)では、約0.9mの河川水位を低減させる効果があったものと推測されます。

位置図



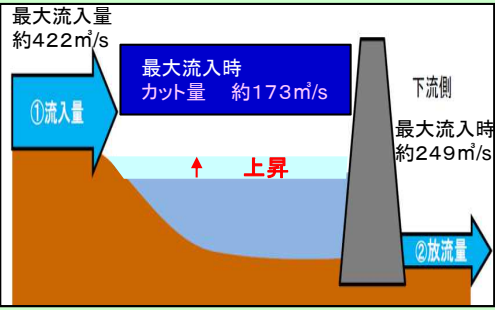
ダムの洪水調節により落合地点で約0.9m河川水位を低減



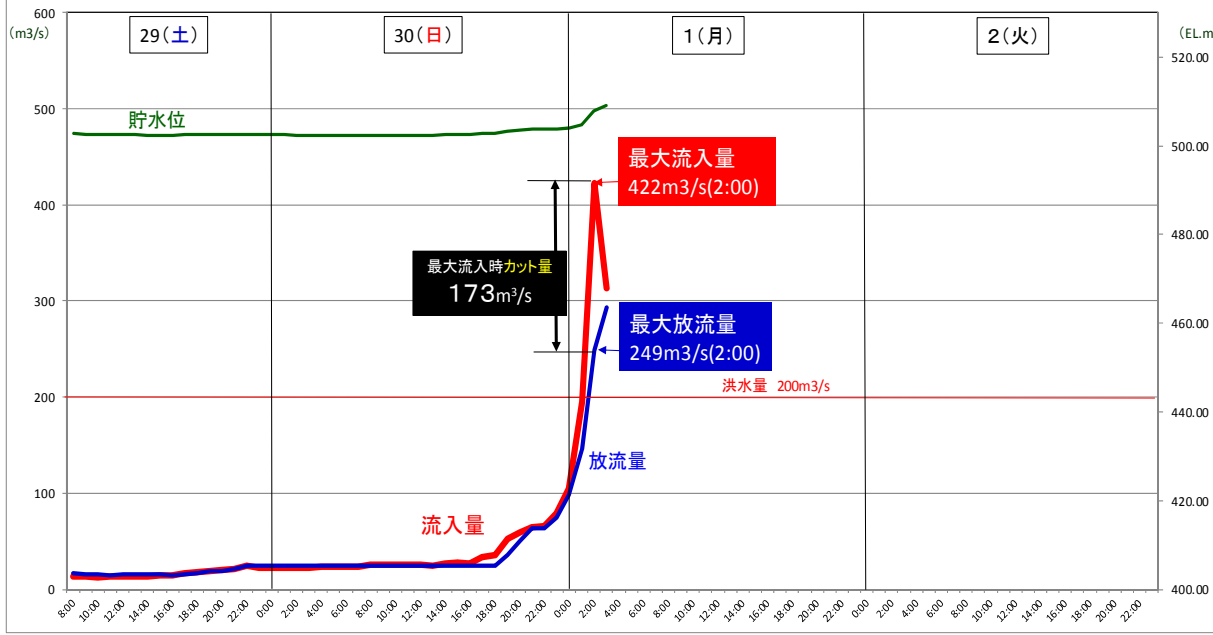
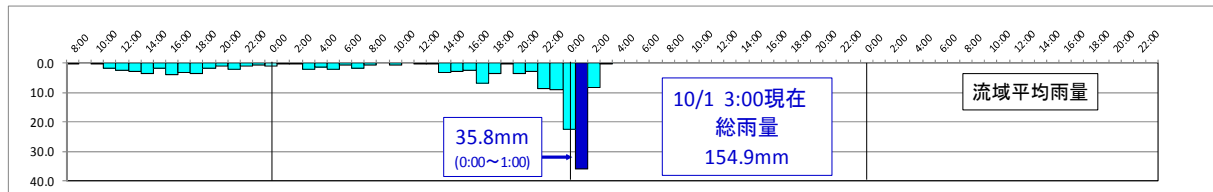
・ダムがなかった場合の水位はダム地点の調節量をダム直下流の落合地点の水位低減量に換算しています。
・図は模式的に表現したものであり実際とは異なります。

最大流入時のカット量

- ①最大流入量 約422m³/s
 - ②最大流入時の放流量 約249m³/s
 - ③最大流入時のカット量 約173m³/s
- ※③貯留量=①流入量-②放流量



H30.9月 台風24号



※本数値は、速報値であるため変更となる可能性があります。